

# 愛寿会たより

春号  
第 249 号  
令和 4 年  
5 月 25 日発行



令和四年三月二十四日(木)  
第二百二十八回 理事会  
令和四年第一回 評議員会

が開催されました

令和四年度事業計画と当初予算などの議案が審議されましたので、その主な内容をお知らせします。

(四) 令和四年度事業運営方針及び事業計画について  
各サービス部門では、入所(利用)者本位のサービスの提供を中心とした各種計画等が提案され、承認されました。

(一) 令和三年度一般会計補正予算について  
収入については、下半期の実績に基づいて補正予算を編成しました。支出については、当初の予算を超える場合や計画外の支出について、新たに予算を増減して、補正予算を計上しました。資金運用の適正化を図ることを目的とした補正予算は、承認されました。

(五) 令和四年度一般収支会計予算について  
令和四年度当初予算(案)は、令和三年度における月次決算の実績等に基づいて予算案を作成し、審議承認されました。計画に従い、円滑に事業運営を実施して参ります。

(二) 令和三年度期末手当の支給に関する特例規定の制定について  
職員に対する処遇改善措置(介護職員処遇改善加算金及び、介護職員等特定処遇改善加算金の支給)では、給与規定に対する「特例規定」の制定について承認されました。



【第 228 回 理事会の様子】

(六) 育児(妊娠、出産)・介護休業等に関する規則の改正について  
育児・介護休業法の改正に基づく規則の改正です。

(三) 職員給与規定等の一部改正について  
介護職員処遇改善支援助補助金(令和四年十月以降は新たな処遇改善加算)を原資として支給するための改正です。

(七) 障害者支援施設第二仁生園の運営規定及びショートステイセンター運営規定の一部改正について  
障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたためです。

障 害 福 祉 サ ー ビ ス 事 業 の 設 備 及 び 運 営 に 関 す る 基 準 の 一 部 が 改 正 さ れ た た め で す。



【第 1 回 評議員会の様子】



(八) グループホームの改修に伴う基本財産の移管について

「高齢者生活支援ハウス」事業が令和四年三月に終了し、「グループホーム」に改修を致します。このことにより、基本財産を含めた施設備品等の全ての財産を「グループホーム」事業へ移管する事となり、承認されました。

(九) 定時評議員会の開催について(理事会のみ)  
理事会にて、定時評議員会を令和四年六月十六日に開催することが承認されました。

◆ 報告事項

・ 令和三年度介護報酬改定について



令和三年度

愛寿会苦情解決相談委員会 報告

「一」愛寿会苦情解決相談委員会

社会福祉法人愛寿会は、その経営するすべての事業の利用に關しての苦情に対し、適切な対応を講じ、利用者個人の権利を擁護すると共に、利用者が福祉サービスを適切に利用できるように支援することとし、専門的検討を行い、もって中立公正性を確保するため、第三者委員からなる苦情解決相談委員会を設置しています。



「二」苦情解決相談委員会の定時開催

日 時…令和四年四月二十二日(金)

午前十時

場 所…仁生園会議室

出席者…苦情解決相談第三者委員

坂本 仁 ・ 清水 長治

小林 まち子 ・ 浅川 一広

苦情解決責任者

清水 元義 仁生園園長

平井 光 第二仁生園園長

苦情受付担当者

竹中 洋 法人事務局長

森田 悦子 仁生園副園長

平井 光 第二仁生園園長

「三」苦情受付状況

期 間…令和三年四月一日

令和四年三月三十一日

相談及び苦情件数(委員会受付件数)

相談受付件数 0 件

苦情件数 0 件

(「相談」は初回相談のみ、「苦情」は相談後調査等に進行)

「四」苦情解決相談第三者委員の委嘱

委嘱期間 令和四年四月二十八日

令和六年四月二十七日

坂本 仁 ・ 清水 長治

小林 まち子 ・ 浅川 一広



特別養護老人ホーム 仁生園

四月一日(金)、仁生園会議室にて辞令交付式が執り行われました。三名に辞令が交付されました。

小宮山理事長より、新年度を迎えて「職員本位のサービスではなく、利用者本位のサービスの実践に努め、精進するようして頂きたい」との挨拶がありました。

日々のサービスを実践するうえで、利用者本位のサービスの提供に努めて参りたいと存じます。

令和四年度四月一日付で昇任した職員より  
ごあいさつ申し上げます。



仁生園 二班  
サブリーダー 小池 明子

この度、四月一日よりサブリーダーを務めさせて頂くことになりました。

今日までの先輩方のご指導や、常に快くサポートして下さった方々の存在あつてのことだと思ひ、感謝しています。それと同時に、改めて責任の重大さに身の引き締まる思ひです。まだまだ至らぬ点も多く、ご不便やご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、利用者様が自分らしく、安心した生活を送れるよう精一杯精進して参ります。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



### 「貼り絵・紙芝居」



三班では、三月下旬に春の風物詩である桜をモチーフにした貼り絵を行いました。利用者様も最初は「難しいよ」「上手くできるかしら」と、少し消極的な様子でしたが、職員と一緒にのり付けを行いながら、貼り絵を制作しました。時間をかけて行っていくうちに、利用者様の集中力も高まっていききました。普段は参加に消極的な利用者様も、楽しそうな様子を見て、「私も一緒にやって良いかしら」と一緒に制作をされました。

「もう春なのね、早いわね」と言いながら、終始楽しく制作に専念されておりました。



別の日には、職員による紙芝居の読み聞かせが行われました。「セロ弾きのゴーシュ」と「金のだんご」です。読み聞かせに参加された利用者様は、とても真剣に見聞きしておりました。紙芝居の最中に、利用者様の昔話を聞いたり、職員の話聞いて笑ったり、職員もとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。これからも、利用者様に楽しく穏やかな時間を過ごして頂けるように、努力して参ります。



### 「技能実習生を迎えて一年」



ミャンマーからの技能実習生を迎えて、早一年が経ちました。来たばかりの頃は、慣れない場所での慣れない生活に加え、言葉の壁や業務の難しさに直面し、不安な毎日を送っていたと思います。

彼女たちの、直向きな努力と前向きな気持ちで、一年たった今では、利用者様に笑顔で優しく向き合い仕事に励んでいます。そんな彼女たちの姿に、私達職員も見習うところが多々あります。今回は、実習生の自己紹介も兼ねて、一年経った今の気持ちを聞いてみました。



一―三班  
キン・ナンダー・ウー

日本に来て仁生園で働かせて頂いて、二年目となりました。その間、色々なことを学ばせて頂きました。初めて仕事をする時、色々困ることがありました。日本人の方と一緒に仕事をすることが出来るのか、利用者様との会話、記録で漢字を書くのはとても難しかったです。でも、日本人の先輩から教えてもらいましたので、何とか働く事が出来ました。体調の変化や危険なことが、日々起こることは分かりませんが、日々介護の仕事の中で、高齢者の生活介助をしながら、日本の季節の行事と誕生日のお祝いすることも教えてもらいました。



会話と漢字の書き方が上手になるように、今よりもっと勉強したいと思います。分からないことがあったら、分からないままでおかなくて、すぐに聞いて正しいやり方を理解したいです。

そして、利用者様に安心して生活して頂けるように頑張りたいと思います。



### シリーズ ～ 外国人技能実習生インタビュー ～ 第1回 キン・ナンダー・ウー

Q. 日本の季節はいつが好きですか？

春が好きです。気持ちの良い気温で過ごしやすいから好きです。

Q. 日本で行ってみたい場所はありますか？

東京や鎌倉、大阪に行きたいです。  
いちご狩りも行ってみたいし、お寺が好きなのでお寺巡りもしたいです。

Q. 日本に来る前の印象と来てからの印象はどうですか。

印象というより文化の違いに戸惑いました。  
ミャンマーでは、「おはよう、こんにちは、お疲れ様…」等、あいさつをする習慣がありません。日本では色々なあいさつがあるのでとても戸惑いましたが、今ではあいさつもスムーズにできるようになりました。

# 仁生園 デイサービスセンター

## お花見バスハイク

四月十一日、四月十二日、四月十三日の三日間、大変良いお天気で暖かく、絶好のお花見日和となりました。コロナウイルス感染対策をしながら、小規模ではありますが外出の難しい利用者様に、少しでも春を楽しんで頂けるように「お花見バスハイク」を実施しました。今年は冬の寒暖差が大きく、例年より早く咲きだしたお陰で、葉も未だ出ていない薄桃色の花びらだけを付けた、満開の桜が見事でした。

仁生園から清春までの桜を、車窓からゆっくりと眺めてもらい、春爛漫を満喫していただくことが出来ました。



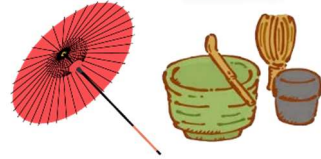
## 野点くお点前はいかがですか

四月下旬に仁生園の中庭で、満開の八重桜を眺めながら、毎年恒例となる「野点」を行いました。

野点（のたて）とは、屋外で抹茶を煎れて楽しむ茶会のことを言います。



茶道において、戸外で茶を点てる（たてる）ことを、このように呼び、茶道に触れる機会のない方でも、気軽に茶の湯を楽しむことが出来ます。利用者様も、お茶とお茶菓子に舌鼓を打っておられました。



## グループホーム やすらぎ

### くやすらぎレクリエーション

コロナ禍での過ごし方について、出かけられない、会いたい人に会えないなど、ついネガティブになりがちでしたが、三月二十五日、やすらぎにも通信カラオケ「フリーダム」を導入して頂きました。健康体操やリズムリハビリなど、多種多様な内容で利用者様にも好評ですが、やすらぎの皆様特に評判が良いのが「盆踊り」です。聞いているうちに、自然と体が動きノリノリです。

これからも、楽しい時間を過ごして頂けるように、様々な機能を活用していきたいと思えます。



## 第二仁生園

### 赤い羽根共同募金 助成事業完了のお知らせ

この度、令和三年度「赤い羽根共同募金」の助成を受けまして、左記の事業を完了することが出来ました。ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、謹んで感謝の意を表します。

### 記

- 一、事業所名 障害者支援施設 第二仁生園
- 一、事業の内容 3モーターベッド 二台購入
- 一、助成金額 二二三、〇〇〇円
- 一、事業費総額 三二五、七〇〇円
- 一、完了年月日 令和四年三月二十九日

社会福祉法人 愛寿会

理事長 小宮山 光彦



ミニバイキング・おやつ作り

三月二十三日、第二仁生園ではミニバイキングを行いました。

毎年、利用者様に人気のランチタイムです。食堂の廊下には、開始前から利用者様の列が出来ました。

テーブルには「サンドイッチ・太巻き・唐揚げ・ラザニア・刺身・二種類のケーキ」などが並び、希望の品を聞きながら、職員が盛りつけてご馳走プレートが出来上がりです!! 人気ナンバーワンは、ラザニアでした。

また、定例のおやつ作りですが、四月は「フレンチトースト」を作りました。トッピングのクリームを作る際にはトラブル発生! ハンドミキサーが壊れてしまい、急ぎよ職員の手作業になってしまいました。一生懸命泡立てた美味しいクリームとチョコソース、最後にイチゴを添えて、豪華なフレンチトーストが出来上がりました。



社会福祉法人愛寿会 後援会より

後援会にご協力いただき心から感謝申し上げます

(令和 4 年 2 月 16 日～令和 4 年 5 月 15 日)

今後も、ご利用の皆様にご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠心誠意努めてまいります。これからも、ご支援ご叱正を賜りますよう、お願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

・細田 信克 様



お心遣いをいただき、心から感謝申し上げます

(令和 4 年 2 月 16 日～令和 4 年 5 月 15 日)

【物品のご寄附】 (順不同)

- ・藤原 定幸 様
- ・田中 美帆 様
- ・向井 英美 様



愛寿会のサービスへのご意見・ご要望等がございましたら左記までご連絡ください。  
電話 0551-3340  
電話 0551-3340  
電話 0551-3340  
電話 0551-3340

来園の皆様へのお願い

新型コロナウイルス等への感染拡大防止対策をしています。ご不便をおかけ致しますが、ご理解をいただき、厳守していただく様、お願い申し上げます。

- ◆ 正面玄関を施設しております。御用の方はインターホンにて、ご用件をお伝えください。
- ◆ 来園者全員のお名前を伺い、検温をします。
- ◆ 最少人数でご来園ください。
- ◆ 体調に少しでも不安がある方は、事前に来園をお控えください。

面会についてのお知らせ

☆ 正面玄関にて「ガラス越し面会」を行っています。

◆ 電話による事前予約が必要です(電話をいただいた日の一週間後から予約を承ります)。

◆ 来園前の二週間は、ご自宅にて体温を測って下さい。

◆ 少人数での面会にご協力ください。

◆ 施設内への立入はご遠慮ください(施設内のトイレ等は使用できません)。

☆ 仁生園では、ご家族様のお持ちの iPad、iPhone を利用した「テレビ電話形式」の面会が可能ですのでご利用ください。希望される場合は、ご予約ください。

※ 感染症の状況に応じ、急な面会制限をする場合がございます。お電話でお問い合わせいただくか、**当法人のホームページにてご案内しておりますので、ご利用ください。**



## 新設の認知症高齢者グループホーム（令和 5 年 4 月開所予定） 開設にあたり社会福祉法人愛寿会の職員募集を行います

### 事業所の紹介

社会福祉法人愛寿会は、昭和47年に設立し、八ヶ岳南麓の景観に恵まれた、安全性を重視した福祉総合生活支援センターです。働くスタッフ一人ひとりが目的意識を持ち、明るく楽しい職場づくりに取り組み、施設側も職場環境を整えスタッフを大切にする、やさしさやぬくもりを感じることができる魅力ある職場です。

- 愛寿会のスタッフは、現在約140人
- 有資格者80名 平均年収450万円  
※ 勤務時間に制限のある方も歓迎
- 社会保険等の制度も充実
- 給与制度(昇給)、各種手当(処遇改善他)あり
- 各福利厚生(年休)の充実  
※ 職員親睦旅行、夏祭りあり
- スキルアップの職員研修を積極的に活用

### 求める人材は

「人が人を元気にしていく」スタッフ1人ひとりが「利用者様を元気にしていく」「ご家族様を元気にしていく」「スタッフ自身も元気になる」そんな介護を仲間と一緒に目指す方を求めています！



### 愛寿会の職員からひとこと

愛寿会のモットーは

「利用者本位のサービスの実践」「専門性の活かせる職場づくり」「地域社会との協働と貢献」であり  
日常の心得(七つの誓いは)

- 「はい」という素直な心を持ちましょう。
- 「すみません」という反省の心を持ちましょう。
- 「ありがとう」という感謝の心を持ちましょう。
- 「おかげさま」という謙虚な心を持ちましょう。
- 「どうしましたか」という気遣いの心を持ちましょう。
- 「そうですね」という分かり合う心を持ちましょう。
- 「させていただきます」という奉仕の心を持ちましょう。 　　です。

職員同士が支え、補いながらも笑顔で、楽しく、日々の仕事に向き合い、充実した時間を過ごしています。「利用者様とご家族様」に「笑顔と感動」を届けていきたいと思います。それが私たちのミッションです。



～ 採用に関するお問合せ先 ～

法人所在地 〒408-0031 北杜市長坂町小荒間 1293 番地

TEL 0551-32-3340 (代表)

FAX 0551-32-3546

HP <http://www.aijyukai.com>

E-mail [jinseien@poem.ocn.ne.jp](mailto:jinseien@poem.ocn.ne.jp)

採用担当 法人事務局長 竹中洋

